

施工説明書

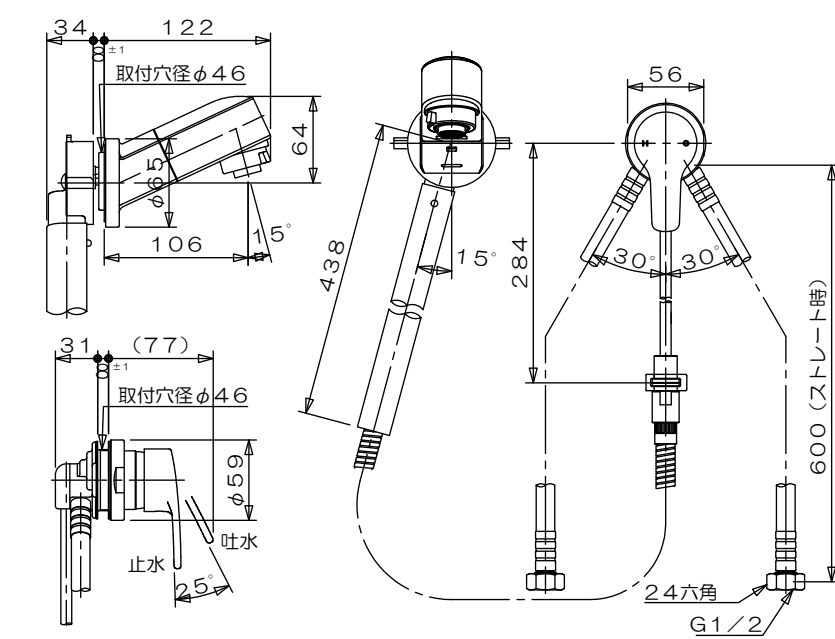
壁付きシングルレバー湯水混合水栓

- ・ML Z594MMEシリーズ
- ・ML Z594MMDAHE（寒冷地形）シリーズ

保証書にお取付店名、お取付日を必ずご記入下さい。また、この取扱・工事説明書は直接お客様に手渡して下さい。

外観寸法図

ML Z594MME



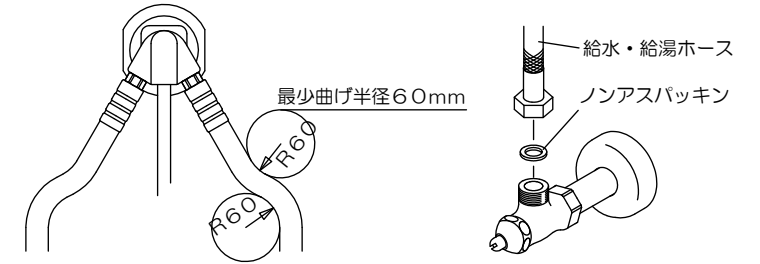
使用条件と取り付け前のご注意

給水・給湯圧力	最低必要圧力	0.05MPa
	最高圧力	0.75MPa (静水圧)
	適正圧力	0.2~0.3MPa
推奨給湯温度	60℃	
使用可能水質	水道水及び 飲用可能な井戸水 (※)	
用途	一般住宅用	

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁を設置して適正圧力(0.2~0.3MPa)に減圧して下さい。ウォーターハンマーや流水音が低減します。
 - 給水圧力は給湯圧力と同等もしくは高く設定して下さい。
 - 誤作動などによるやけど防止のため、60℃給湯をおすすめします。
 - 高温でのご使用は水栓金具の寿命を短くし破損や水漏れの原因となります。
 - 給湯配管は最短距離で配管し、配管には保温材を巻いて下さい。
 - 湯・水を逆配管しないで下さい。やけどの恐れがあります。
 - 給湯に蒸気を使用しないで下さい。やけどの恐れがあります。
 - 水栓取り付け前には必ず配管内の清掃を行い配管内のゴミ、砂等を完全に洗い流して下さい。漏水により、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。
- (※) 飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水をいう。

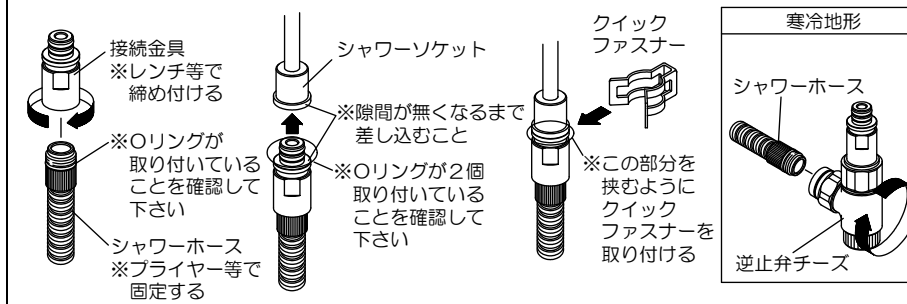
5 給水・給湯ホースと止水栓を接続します。

- ※給水・給湯ホースは大きな曲げ半径（最小曲げ半径 60mm以上）で曲げ、止水栓へ接続してください。
- ※給水ホースと止水栓の間には、付属のノンアスパッキンを必ず入れて下さい。
- ※ノンアスパッキンの取り付けは、取り付け面が平滑でないと漏水の原因になります。平滑でないものは絶対に使用しないで下さい。また、テーパネジへの接続もしないで下さい。
- ※ホースと止水栓、ホースと逆止弁本体との締め付けは手でいっぱい締め付けた後、モンキーレンチ等で60度程度締め付けてください。（適正トルク：19.6N・m）



7 シャワーホースと接続金具を接続し、シングルレバー本体とシャワーホースを接続します。

- ※接続金具は工具を使用し緩まないように締め付けて下さい。
- ※締め付けの際は接続金具側を回転させ、シャワーホースはプライヤー等で固定しシャワーホースがねじらないようにして下さい。
- ※接続金具とシャワーソケットの隙間が無いことを確認し確実にクイックファスナーを取り付けて下さい。
- ※接続後、給水・給湯ホースを上方へ強く引いても抜けないことを確認して下さい。
- ※寒冷地形の場合は、先に逆止弁チースとシャワーホースをシャワーホースがねじれないように逆止弁チース側を回して接続して下さい。その後、本体側に接続金具を接続して下さい。



点検項目

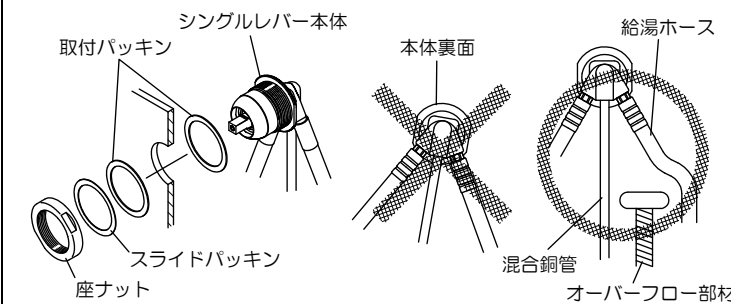
異常な状態	点検・調整
吐水量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ・止水栓が開まりすぎていないか、ドライバー等で調整する。 ・泡沫内芯、水板にゴミが詰まっていないか。（分解図参照） ・給水・給湯源に異常はないか。
高温あるいは低温しか出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・止水栓が開まりすぎていないか、ドライバー等で調整する。 ・熱源が正常に作動しているかどうかを確認する。また、給水圧力に大幅な変化がないか確認する。

器具の取り付け

取り付け順にしたがって確実に取り付け下さい。取り付け後は本管を開き、締め付け各部からの漏れの無いことを確認し、実用テストを必ず実施して下さい。流量調節や保守点検のため、止水栓（別売品）は必ず取り付けして下さい。また、止水栓は固定された配管に取り付けて下さい。

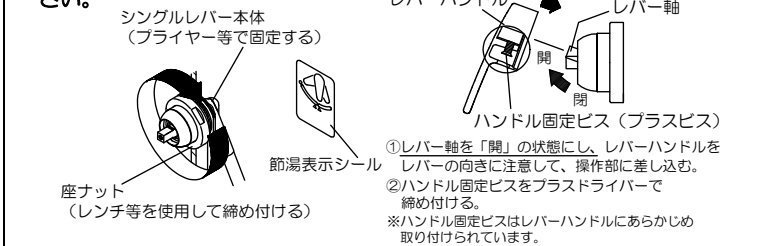
1 シングルレバー本体を洗面化粧台に取り付けます。

- ※洗面化粧台裏側より本体を挿入して下さい。
- ※裏側から見て混合銅管が真下向きになるよう位置決めをして下さい。
- ※給湯ホースはオーバーフロー部材の横に回して下さい。



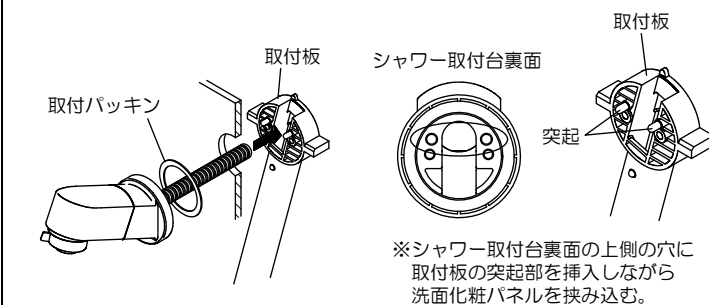
2 シングルレバー本体を固定し、レバーハンドルを取り付けます。

- ※座ナットを閉め付ける際、洗面化粧台に工具で傷をつけないように注意して下さい。
- ※シングルレバー本体固定後、本体が防動かないように注意して下さい。
- ※レバーハンドルが確実に取り付けられているか確認して下さい。
- ※レバーハンドル取り付け後、レバーハンドルを持って本体の位置調整を行わないで下さい。破損の原因となります。
- ※説明書同梱の節湯表示シールをレバーハンドル付近の壁に貼り付けてください。



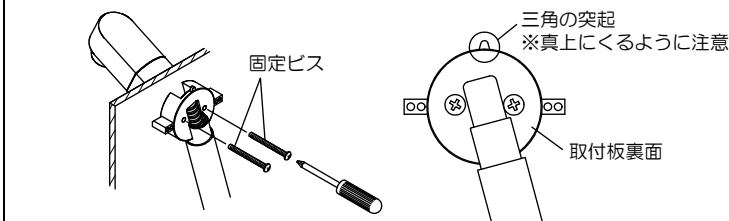
3 シャワーセットを取り付けます。

- ※シャワーホース先端を取付穴に通してから取付板に通して下さい。
- ※シャワーセットを取り付ける際にパッキンがあることを確認して下さい。



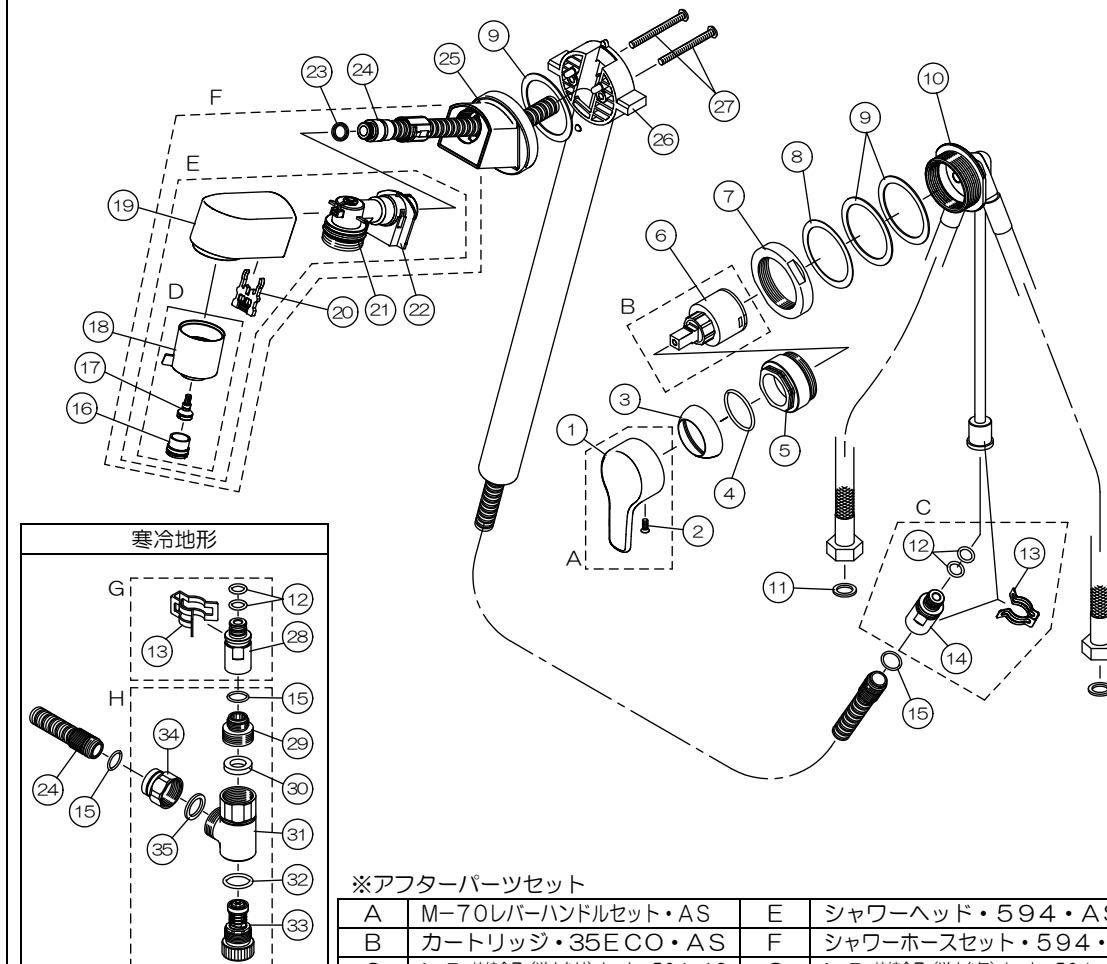
4 シャワーセットを固定します。

- ※取付板の三角の突起が真上にくるように位置決めをして下さい。
- ※固定ビスはしっかりと締め付け、シャワーセットが動かないことを確認して下さい。
- ※固定ビスは締め付けすぎるとシャワーセットの破損の原因になります。
- ※シャワーセット固定後、シャワーヘッド等を持ってシャワーセットの位置調整を行わないで下さい。破損の原因となります。



分解図

万一故障で分解される場合は、下図をご参照下さい。



1	M-70レバーハンドル
2	ハンドル固定ビス (プラスネジ)
3	カバーキャップ・310
4	Oリング・S31.5 NBR
5	ML 594用締付カバー
6	カートリッジ・35ECO
7	ML 594用座ナット
8	スライドパッキン
9	取付パッキン
10	本体
11	ノンアスパッキンφ18.5×φ12×2
12	OリングJASO1010
13	クイックファスナー・10
14	シャワー接続金具 (逆止弁付)
15	Oリング・S14
16	泡沫内芯
17	接続ネジ
18	ML 594用水板
19	シャワーヘッド (594)
20	クリップ (594)
21	Yパッキン
22	吐水ソケット
23	Xリング
24	シャワーホース (594)
25	シャワー取付台
26	取付板
27	固定ビス (5×4.5)
28	シャワー接続金具 (逆止弁無)
29	アダプター (W16→M23)
30	ホースパッキン
31	逆止弁チース
32	OリングJASO1018
33	ドレンソケット
34	アダプター (M23→W16)
35	平パッキン

※アフターパーツセット

A	M-70レバーハンドルセット・AS	E	シャワーヘッド・594・AS
B	カートリッジ・35ECO・AS	F	シャワーホースセット・594・AS
C	シャワー接続金具 (逆止弁付) セット・594・AS	G	シャワー接続金具 (逆止弁無) セット・594・AS
D	水板セット・594・AS	H	逆止弁チース・630M・AS

取扱説明書

台付きシングルレバー湯水混合水栓

- ・MLZ594MMEシリーズ
- ・MLZ594MMDAHE（寒冷地形）シリーズ

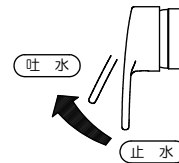
この度は、弊社製品をお買い求め頂きありがとうございます。

- ・ご使用前にこの説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ・保証書はこの説明書内に記載しております。「お買い上げ日・ご購入店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取り下さい。
- ・正しい設置および正しい使用がされなかった場合の製品の故障および事故について、当社は責任を負いませんので予めご了承下さい。

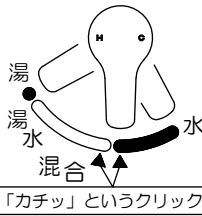
ご使用方法

この製品はエコセラミックカートリッジを使用しています。よく使用されるレバー中央位置では水を吐水することで、不意にお湯が出たり、給湯器が作動するのを防ぐ事が出来ます。（無駄なお湯やエネルギーを使わない為の製品です。）

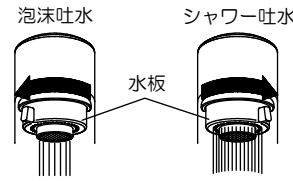
※この製品は、お湯が出始める位置をレバーのクリック感でお知らせします。



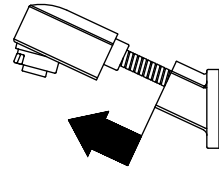
湯水の量はレバーハンドルの上下で調整します。
 ・上げると湯水が出ます。
 ・下げると止水します。



温度調整の方法
 中央より右側に回すと水、左側へ回すと次第に温度が上がります。左側いっぱいへ回すと最高温度になります。※レバーの中央（水栓中央）で水が出ます。



泡沫・シャワーの切り換えはシャワーヘッドの水板部分を回すことによて行います。
 ・右に回すとシャワーになります。
 ・左に回すと泡沫になります。



シャワーヘッドは引き出しても使用できます。

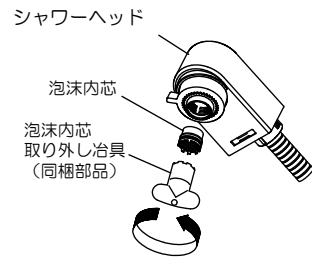
吐水口の掃除方法

吐水口部が詰まると吐水量が少なくなったり、温度調整が出来なくなるなど十分な機能が発揮されなくなりますので、ときどき吐水口部を掃除して下さい。

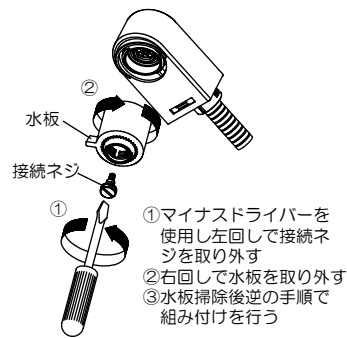
泡沫内芯や水板を取り外して、網目や穴に詰まったゴミをブラシなどで取り除いて下さい。

掃除後は各部からの漏れがないか確認後、ご使用下さい。

〈泡沫内芯の取り外し方法〉



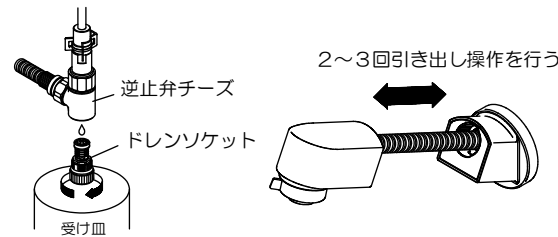
〈水板の取り外し方法〉



水抜き方法（MLZ594MMDAHEの場合）

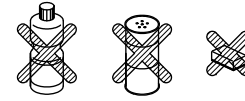
凍結が予想される時は、下記の要領にて水抜き操作を行なって下さい。凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。

- ①本管止水栓のハンドルを閉じて給水、給湯を止めます。
- ②レバーハンドルを上げ、右側いっぱいに回します。
- ③ドレンソケットを左に回して逆止弁チーズから取り外して下さい。（このとき、受け皿を用意して下さい。）
- ④レバーハンドルを上げたまま左側いっぱいへ回して下さい。
- ⑤シャワーホース内の水が抜けるように2～3回シャワーヘッドの引き出し操作を行って下さい。
- ⑥完全に水抜きが完了したら、ドレンソケットを締めて下さい。再通水時は、本管止水栓のハンドルを開いて吐水、止水を2～3回繰り返して漏れの無い事を確認して下さい。



お手入れの方法

いつまでも美しさを保つため、柔らかい布で磨き、メッキされたところはときどきミシン油やカーワックスなどをしみ込ませた布で磨いて下さい。但し、樹脂部（ハンドル、シャワーヘッド等）に付着すると光沢を失いますので、付着しないよう十分に注意して下さい。



クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤およびナイロンたわしなどはメッキ面を傷つけますので使用しないで下さい。
 また、酸性洗剤はメッキを侵しますので使用しないで下さい。間違えて使用したときはすぐに水洗いして下さい。

修理を依頼される前に

簡単な故障はご家庭でも修理できますので、修理を依頼される前に下表項目の点検をして下さい。

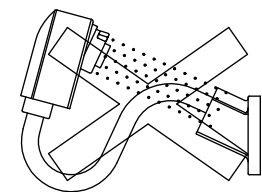
現象	お調べいただくところ
●吐水量が少ない	・止水栓は調整されていますか。 ・吐水口部（泡沫内芯・水板）の目詰まりはありませんか。
●高温しか出ない	・水側の止水栓は調整されていますか。
●低温しか出ない	・給湯器の温度設定は適切ですか。 ・湯側の止水栓は全開にされていますか。
●温度調整がうまくいかない	・止水栓は調整されていますか。 ・給湯器の温度設定は適切ですか。 ・吐水口部（泡沫内芯・水板）の目詰まりはありませんか。
●止水できない	・ハンドルは全閉になっていますか。

無償修理規定

1. 説明書、貼付けラベル等の注意書きにしたがった正常な使用・維持管理状態で、保証期間中に故障した場合、無償修理致します。
2. 保証期間内に故障して修理を受ける場合には、ご購入店または当社にご連絡の上、出張修理に際して本書をご提示下さい。
3. ご移転、ご贈答品などで本書に記載のご購入店に修理を依頼できない場合は、当社にご相談下さい。
4. 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - イ) 使用・維持管理上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ロ) 温泉水、中水、飲料不可な井戸水（水道法に定められた飲料水の品質基準に適合していない水）利用による故障及び損傷。
 - ハ) お買い求め後の取付場所の移動及びそれに伴う落下等による故障及び損傷。
 - ニ) 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他天災地変、公害または戦争、暴動等の破壊行為など、その他の事故及び損傷の原因が商品以外にある場合。
 - ホ) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）及び外部ノイズなどに起因する不具合。
 - ヘ) パッキン等消耗部品の劣化に伴う故障及び損傷。
 - ト) 施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・改造などに起因する不具合。
 - チ) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品本体以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げの色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の不具合。
 - リ) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
 - ヌ) 汚れやメッキ部品の錆等、通常のお手入れ不足による不具合。
 - ル) ねずみ、昆虫など動物の行為に起因する不具合。
 - レ) 砂やゴミ、給水・給湯配管の錆など異物流入及び水あかの固着に起因する不具合。
 - ロ) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷。
 - カ) 本書の提示が無い場合。
 - コ) 本書にお客様名、ご購入店名、お買い上げ日の記入の無い場合、あるいは字句の書き替えられた場合。
5. 本書は日本国内にて有効です。
6. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管して下さい。
 ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 ※保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は当社窓口にお問い合わせ下さい。

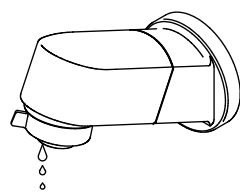
ご使用上の注意

水かけの禁止



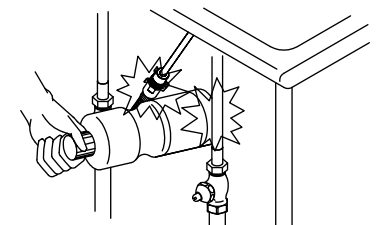
シャワー取り付け部やホースに直接水をかけないで下さい。多量の水が浸入し、家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。水受けタンクを設置しておく、万一水が浸入しても安心です。

止水後の少量の水垂れ



止水操作後、吐水口（泡沫・水板）より少量の水が垂れることがあります。これはシャワーヘッド内部に溜まった水が排出される為で、故障による水漏れではありません。

キャビネット内の物を出し入れする際のご注意



キャビネット内の物を出し入れする際に、給水・給湯ホースやシャワーホースに引っ掛けるなど無理な力が加わらないようにして下さい。ホースの破損や、クイックファスナーが外れる等し漏水の原因となり、財産損害発生恐れがあります。

その他

※シャワーホースを無理に引っ張ったり、器具を無理に押さえたりしないで下さい。水漏れや破損の原因になります。
 ※シャワーホースを引き出して使用した際、ホースのねじれを直して収納して下さい。ねじれたまま収納されると、水漏れや破損の原因となります。
 ※水受けタンクを設置された場合は1ヶ月に1度程度、点検し水が溜まっている場合は、溜まった水を捨てて下さい。

水栓金具保証書

お名前	おなまえ	品名	MLZ594MMEシリーズ MLZ594MMDAHEシリーズ
お取付場所	おところ	保証期間	お取付日から2年
お取付日	おとこと	備考	本書は、保証書記載内容で無償修理を行うためのものです。保証期間中に故障が発生した場合は、本書に記載の上、お取付店名又は当社窓口にご相談下さい。
お取付人	おとこと	保証書	保証書



ミスタービルド工業株式会社

〒501-2257 岐阜県山県市富永 194 (0581) 52-2131

